

会報

## ゆかり

## 第27号

発行日:2014年6月10日  
 発行:鹿児島純心女子短期大学  
 同窓会ゆかり会  
 〒890-8525 鹿児島市唐湊4-22-1  
 TEL・FAX (099)255-7655  
 E-mail jyukarikai@yahoo.co.jp  
 U R L http://www.geocities.jp/jyukarikai  
 編集:ゆかり会事務局



名誉会長  
 平山 久美子 (学長)



## 生きて 生きて 生きて欲しい かけがえのない あなたのいのちを

「けだよいのだろう」とか「自分のいのちにどんな意味があるのだろう」とか自問することがあるかもしれません。そのような時、きっと光と力を与えてくれる本だと思います。

1冊目は、シスター古木涼子さんが書かれた本で『まだ見えなくてもあなたの道は必ずある』というタイトルの本です。この本は青春出版社から昨年7月に出版されました。この中には、現在、全国の学校や東北の被災地で歌われ多くの涙と感動を呼んでいる「いのち」という詩とその曲のCDも収められています。

ではここで、皆さんもどこかで聞いたことがあるかもしれませんが、「いのち」の詩を読ませていただきます。

いのちがこんなに尊いのは  
 この世にたったひとつだから  
 いのちがこんなにきれいなのは  
 神さまが心込めてるから  
 いのちがこんなに愛(いと)おしいのは  
 それはあなた あなたのいのちだから  
 父さんがいて 母さんがいて  
 家族がいて みんながいて  
 そしてあなたが生まれた  
 けっして一人ではなかった  
 みんなで守るよ そのいのちを  
 心と体 傷ついても

あなたのいのちは変わらないよ  
 美しく光り輝いてる  
 生きて 生きて 生きて欲しい  
 かけがえのない あなたのいのちを  
 生きて 生きて 生きて欲しい  
 かけがえのない あなたのいのちを  
 あなたのいのちを  
 このような詩です。

そしてもう1冊、ご紹介したい本は、東京純心女子学園の理事長であるシスター高野澄子先生がお書きになった『心を灯すマッチのように』という本です。この本は今年の3月に株式会社KADOKAWAから発行されたばかりの本です。

この本は、本学の創立者であるシスター江角ヤス先生の日々のお言葉についてエッセイ風に書かれたとても読みやすい本です。この本を読みますと、純心女子学園を卒業された方なら誰でも、久しぶりに我が家に帰った時のような懐かしさと現実の今の生活をいきいきと過ごすためのパワーをいただけるのではないかと思います。どうぞ皆さんが最初のお給料をいただいた時に本屋さんに立ち寄り、購入してみてください。きっと皆さんの座右の書の一つになるのではないかと思います。

それではこれをもちまして、皆さんの「ゆかり会」入会式にあたっての私の挨拶とさせていただきます。

(平成25年度 ゆかり会入会式あいさつより)

今年の春の訪れは、寒暖の差が激しく、体調管理に大変気を使わなければなりませんでしたが、ようやく春の穏やかさを感じるようになりました。そして早いもので、皆さんは明日、卒業式を迎えようとしております。そして本日は、卒業式に先立って、本学の同窓会である「ゆかり会」への入会式を皆さんの先輩方が準備してくださいました。

「ゆかり会」とは、本学の同窓会の名称です。その名称の由来は、本学で学んだゆかり、ご縁に結ばれて卒業後もお互いに助け合い、励ましあっていきましょうとの願いが込められています。

そして毎年、このように「ゆかり会」の役員の方々が、卒業なさる皆さんのために立派な同窓会入会式を開催して下さることを、私としても大変ありがたいと、感謝しております。

さて、本学を巣立っていかれようとしておられる皆さんに、私は2冊の本をご紹介したいと思います。と申しますのは、これから皆さんが歩まれる人生の旅路は、決して生易しいものではなく、山あり谷ありの旅路ではないかと予想されます。時には苦しくて苦しくて「どのようにして生きてい